

個別施設計画（社会教育施設）

平成 31 年 3 月
令和 2 年 3 月改正
令和 4 年 3 月改正
山梨県

目次

1	目的・位置付け	1
2	施設の状況・課題	1
3	今後の施設管理の方針	12
4	長寿命化に関する方針	15
5	長寿命化実施計画	17
6	長寿命化対策の実施効果	17
7	集約化・複合化実施計画	18
8	ユニバーサルデザイン化実施計画	18
<別紙>	長寿命化実施計画（詳細）	19
<別表>	施設の建築物等所有状況一覧	24

1 目的・位置付け

(1) 目的

県が管理・所有する公共施設について、将来的な活用を見据えた総合的かつ計画的な管理を推進するため「個別施設計画」を策定し、利用者の安全の確保とともに、長寿命化型の管理を行うことにより、ライフサイクルコストの削減、財政負担の平準化、及び施設の長寿命化を通じた県民サービスの向上を図ることを目的とする。

(2) 位置付け

本計画は、「山梨県公共施設等総合管理計画」に基づく施設類型ごとの個別施設計画(国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定する「個別施設ごとの長寿命化計画」)である。

(3) 対象施設

大分類	中分類	小分類	施設番号、施設名称		所管部局
I 県民利用施設	1 文化・社会教育系施設	②社会教育施設	4	図書館	教育委員会
			5	八ヶ岳少年自然の家	
			6	愛宕山少年自然の家	子育て支援局
			7	科学館	教育委員会
			8	ゆずりはら青少年自然の里	
			9	山梨ことぶき勸学院	
			10	博物館	観光文化部
			11	美術館	
			12	考古博物館	
			13	文学館	

※分類は「山梨県公共施設等総合管理計画」における施設類型

(4) 計画期間

平成30年度から令和9年度までの10年間とする。

ただし、計画期間の中間年を目途に、必要に応じて計画内容の見直しを行うこととする。

2 施設の状況・課題

(1) 施設における建築物の所有状況

No.	施設名	本館	管理棟	宿泊棟	研修棟	観測棟	屋内体育館	キャンプセンター	校舎	増築棟	車庫・倉庫	駐輪場等	その他	合計
4	図書館	1										10	2	13

5	八ヶ岳少年自然の家		1	1	1	1	1	1		1		11	18
6	愛宕山少年自然の家	1											1
7	科学館	1							1				2
8	ゆずりはら青少年自然の里	1		1			1		1			4	8
9	山梨ことぶき勸学院							1					1
10	博物館	1											1
11	美術館	1							1		1	1	4
12	考古博物館	1								5	4	4	14
13	文学館	1											1

※詳細データは<別表>のとおり

(2) 施設の状態（老朽化状況）

1) 図書館

図書館は、新耐震基準により設計・施工された築年数9年の建築物であり、基本的な安全性は確保されている。ただし、安全性や機能に大きな影響はないものの、屋根、外壁等の継ぎ目に経年劣化がみられ、大雪、大雨、台風等の際に、天井及び壁面等から原因を特定できない漏水が頻発している。

建築基準法及び消防法等の法定点検や日常の定期点検から発見された不具合等については、劣化状況に応じた修繕等により対処しているが、漏水については、早い時期での原因解明調査が必要である。

2) 八ヶ岳少年自然の家

八ヶ岳少年自然の家は、旧耐震基準により設計・施工された築年数48年の建築物であり、管理棟、宿泊棟、研修棟からなる本館は、平成15年度に耐震診断を実施しており、耐震基準を満たしている。また、屋内体育館は平成22年度に、観測棟は平成23年度に耐震改修を行っており、これらの建築物は、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

一方、キャンプセンターは、平成30年度に実施した耐震診断の結果、耐震性を有していないことが確認されたことから、令和2年度に耐震改修を実施した。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ、これまで、空調設備、給排水設備等の改修、更新を実施してきており、特に、平成17年度には、屋根、外壁、内壁、トイレの改修等の大規模リニューアル整備工事を行い、老朽化が著しい箇所の改修や施設のバリアフリー化を図っている。

3) 愛宕山少年自然の家

愛宕山少年自然の家は、旧耐震基準により設計・施工された築年数47年の建築物であり、平成12年度に耐震診断、平成13年度に耐震改修を実施し、耐震基準を満たし

ていることを確認している。

その後、外壁の剥落や雨漏りによる錆汁の発生など外見上明らかな経年劣化が見られたことから、平成 30 年度に建物診断を実施したところ、コンクリートコア抜き試験のうち、圧縮強度試験では「建物全体としてのコンクリート強度は健全」であるものの、中性化深さ試験では「建物全体のコンクリートの中性化が顕著に進行しており、鉄筋の劣化も同様に進行している可能性が懸念される」とされたことから、改修による長寿命化は不可能」との結果となった。

また、建物診断結果を受け、令和元年度に建物の使用の判断をするため、現在の経年劣化を考慮した耐震性の確認を行ったところ、Is 値の標準値 0.6 を確保できており、「直ちに使用禁止などの判断ではなく、一定期間を定めて建替も含めた今後の対応検討が重要」となった。

これらの調査結果から、建物は直ちに危険という状況ではないが、改修による長寿命化は不可能という状況である。

4) 科学館

科学館は、新耐震基準により設計・施工された築年数 23 年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

建築基準法及び消防法等の法定点検や日常の定期点検を実施するとともに、緊急を要する修繕が必要な老朽箇所については迅速に対応しており、平成 29 年度は、ウッドデッキ改修工事と熱源機械室用送風機取替工事、冷温水発生機修繕を行った。また、経年劣化が進んでいる遊具・施設等の修繕については、優先順位をつけて順次対応している。

5) ゆずりはら青少年自然の里

ゆずりはら青少年自然の里は、新耐震基準により（他施設に合わせて）設計・施工された築年数 23 年の建築物であり、本館棟、家族棟、宿泊棟、ケビン棟（キャンプサイト）からなり、いずれも経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ、非常用発電のバッテリー交換、機械設備（給排水設備等）の改修、更新を実施してきている。

6) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、平成 3 年に建築された旧第一商業高校の文化創造館を、平成 12 年度から事務局及び甲府教室の校舎として使用している。新耐震基準により設計・施工された築年数 30 年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

消防法等の法定点検や日常点検を実施し、劣化状況等に応じて随時対応している。

水回りで老朽化が見られ、漏水が確認されたことから、平成 29 年度に給水管及び不凍栓の改修工事を行った。また、外部天井で、雨水排水管の接続部付近に一部剥離が見られるが、安全性や機能に影響しない程度である。

7) 博物館

博物館は、新耐震基準により設計・施工された築年数 16 年の建築物であり、施設全体の老朽化は進んでおらず必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕等を実施してきているが、屋根、高圧受変電設備、空調設備の不具合や外壁タイルの部分的な浮き、ウッドデッキの腐食など、早急に対応の検討が必要な箇所がある。

8) 美術館

美術館の本館は、旧耐震基準により設計・施工された築年数 42 年の建築物で、平成 9 年度に耐震診断を実施し耐震基準を満たしており、必要最低限の安全性は確保されている。また、増築棟は、新耐震基準により設計・施工された築年数 17 年の建築物であり、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕等を実施してきているが、本館の非常用発電装置、空調設備、自動制御装置、エレベーターや増築棟の空調設備の不具合が見られることから、早急にオーバーホールや設備の更新の検討が必要な箇所も多い状況である。

9) 考古博物館

考古博物館は、新耐震基準により設計・施工された築年数 38 年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕等を実施してきているが、高圧受変電設備、空調設備の不具合など、早急に修繕等の検討が必要な箇所も多い状況である。

10) 文学館

文学館は、新耐震基準により設計・施工された築年数 31 年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕等を実施してきているが、空調設備の不具合など、早急に修繕等の検討が必要な箇所も多い状況である。

(3) 施設の運営・利用状況

1) 図書館

図書館は、明治 33 年設置の山梨教育会付属図書館を前身とし、昭和 6 年に教育会から寄付を受け、県立図書館として設置され、昭和 45 年に甲府市丸の内へ移転の後、平成 24 年の甲府市北口への新築移転を経て現在に至っている。

図書館では、図書資料の収集やレファレンス業務を実施し県民の知識・教養の向上を図るとともに、唯一の県立図書館として各市町村立図書館とのハブ機能を担い、更に、イベントスペースや交流ルームなど多くの県民が情報発信や交流する場を提供している。また、読書や本に関する内容のみならず山梨県関連など多様なテーマを取り上げた企画展示を平成 29 年度は 27 回、図書館長自らが行う講演会、著名な作家の講演会、朗読会、健康や音楽などに関するイベント等を 60 回、保護者や図書館職員を対象とした子どもの読書指導者養成講座などの研修を 15 回実施している。

平成 29 年度の図書資料貸出数は 391,100 点、調査相談数は 68,520 件、イベントスペース等の貸施設の利用者数は 128,667 人、稼働率は 83.7%、図書館全体の入館者数は年間 92 万人を超え、県内外のすべての年代の人々に幅広く利用されており、県民文化の発展と自主的な学びの場・交流の場を提供することによる地域活性化に大きく寄与している。

また、平成 24 年 11 月以降、施設の維持管理や貸施設の貸出等に指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

2) 八ヶ岳少年自然の家

八ヶ岳少年自然の家は、恵まれた自然の中で少年の豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活を通して自律、協同、友愛及び奉仕の尊さを体験的に学習させ心身ともにたくましい少年を育成することを目的として、昭和 48 年に開所した。次代を担う若者の資質・能力の向上を図るために、清里の豊かな自然の中で集団宿泊生活の場や自然観察の機会を提供することにより、日常生活では経験できない交流や体験活動の充実を図るという役割を担っている。

八ヶ岳少年自然の家では、冒険ハイクや自然観察などの各種活動プログラムを実施するとともに、キャンプや星空観察会などの各種イベントを平成 29 年度は 22 回実施している。また、平成 29 年度の利用状況は、宿泊棟の年間稼働率が 43.1%、繁忙期（5 月～8 月）の稼働率は 68.6%、繁忙期の平日の稼働率は 79.3%、年間利用者数は約 4 万人となっており、県内の小中学校の団体利用を中心に幼稚園・保育園の団体利用、乳幼児・子ども連れ家族の一般利用など青少年に幅広く利用され、少年の情操教育や健全育成に大きな役割を果たしている。

また、平成 18 年度以降、指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

3) 愛宕山少年自然の家

愛宕山少年自然の家は、八ヶ岳少年自然の家と同様、恵まれた自然の中で少年の豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活を通して自律、協同、友愛及び奉仕の尊さを

体験的に学習させ心身ともにたくましい少年を育成することを目的として、昭和 48 年に開所した。

愛宕山少年自然の家では、宿泊体験以外にも自然観察などの各種活動プログラムを実施するとともに、星空観察や陶芸教室などの各種イベントを令和 2 年度は 12 回実施している。

これまで、県内の小中学校の団体利用を中心に幼稚園・保育園の団体利用、乳幼児・子ども連れ家族の一般利用など青少年に幅広く利用され、少年の情操教育や健全育成に大きな役割を果たしてきたが、近年の利用状況は逡減傾向となっている。

また、平成 18 年度以降、指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

4) 科学館

科学館は、平成 10 年に、県民の科学に対する関心と理解を深め、豊かな感性と創造性を育むことを目的に設置され、科学に関する展示や講演会、イベント等を実施することにより、教育及び文化の発展に寄与するための重要な役割を担っている。

科学館では、科学の不思議や楽しさが体験できる展示や春・夏期の特別企画展を実施するとともに、サイエンスショーや土曜科学クラブなどの実験教室、本格的なプラネタリウムや天体観測室を活用したスペースシアター事業や天体観望会、最新の科学技術を取り上げた各種イベントを実施しており、平成 29 年度の利用状況は、入館者数 168,660 人で、乳幼児を連れた家族、小中学校や特別支援学校の団体利用など青少年を中心に幅広く県民に利用され、青少年の科学教育及び文化の発展に大きく寄与している。

また、平成 18 年度以降、指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

5) ゆずりはら青少年自然の里

ゆずりはら青少年自然の里は、豊かな自然とのふれあいの中で、集団宿泊生活を通して自律、責任、協力、友愛、奉仕の尊さを体験的に学習させ、ふるさとを愛するたくましく心豊かな青少年を育成することを目的として、平成 10 年に開所した。次代を担う若者の資質・能力の向上を図るために、上野原市の豊かな自然の中で集団宿泊生活の場や自然観察の機会を提供することにより、日常生活では経験できない交流や体験活動の充実を図るという役割を担っている。

ゆずりはら青少年自然の里では、冒険ハイクや自然観察などの各種活動プログラムを実施するとともに、キャンプや星空観察会などの各種イベントを平成 29 年度は 8 回実施している。

また、平成 29 年度の利用状況は、宿泊棟の年間稼働率が 43.0%、年間利用者数は 10,130 人となっており、郡内小中学校の団体利用を中心に、幼稚園・保育園の団体利用、乳幼児・子ども連れ家族の一般利用など青少年に幅広く利用され、少年の情操教

育や健全育成に大きな役割を果たしている。

また、平成 18 年度以降、指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

6) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、昭和 62 年度に、高齢者に対し、継続的かつ自主的な学習の場を提供することを目的に開校され、平成元年度には大学院を開校し、平成 12 年度に大学院事務局を勸学院事務局に統合移転した。平成 25 年度に、勸学院を 9 学園から 2 拠点 6 教室に再編するとともに、大学院を廃止、令和 3 年度には 5 教室となり、現在に至っている。

本校舎は、事務局及び甲府教室として使用しており、甲府教室では、「地域を創る」や「知識を深める」などの必修講座、地域でのボランティア活動や臨地研修、学生自らが計画・実施する選択講座を実施している。様々な講座や活動を通して高齢者の新たな生きがいづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材の養成に大きな役割を果たしている。

平成 29 年度の甲府教室の生徒数は、在籍 99 人（定員 2 学年各 60 人）、充足率 71.7% と概ね有効に利用されている。また、講座に対する在学生の満足度や理解度は高く、設立以来、1 万 2 千人余の卒業生（平成 29 年度末現在）を輩出しており、卒業生からも高い評価を得ている。

「高齢社会対策大綱」（平成 30 年 2 月閣議決定）では、年齢による画一化を見直し全ての年代の人々が希望に応じて意欲・能力をいかして活躍できるエイジレス社会を目指すことを前提に、多様な学び直し機会の提供や社会参加活動の促進を求めているが、山梨ことぶき勸学院は、設立当初からこの理念で運営しており、各種講座も社会参加を促す取り組みになっている。

7) 博物館

博物館は、平成 17 年 10 月に、歴史、民俗等に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶ」をテーマに歴史、民俗等に関する展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

博物館では、山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶ常設展示や、年間 4 回の企画展の開催をはじめ、富嶽三十六景に代表される貴重な歴史資料も多く収蔵・展示している。また、館長自らが様々なテーマで語る館長トークや古文書講座、子どもを対象とした歴史を楽しみながら学べる体験イベントなど各種講座・イベントを平成 29 年度は 66 回実施している。なお、貴重な歴史資料など作品の保存のため、厳格な温湿度管理を行っている。

平成 29 年度の観覧者（常設展及び企画展）数は 11 万 1 千人余、小中学生の総合的な学習時間での利用者数は約 7 千 2 百人、教育普及事業として様々な講座等への参加

者数は約1万1千人となっている。開館以来140万人余の多くの方（平成29年度末現在）に観覧されており、県民の歴史や民俗等に関する知識及び教養の向上に大きく寄与している。

8) 美術館

美術館は、昭和53年11月に、美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、平成30年度に40周年を迎え、ミレーとバルビゾン派の作品を中心とする展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

美術館では、ミレーの代表作である《種をまく人》をはじめミレーとバルビゾン派の作品を中心に紹介する〈ミレー館〉、山梨ゆかりの作家たちの作品を紹介する〈テーマ展示室〉、甲府市出身の美術家である萩原英雄の作品等を紹介する〈萩原英雄記念室〉において絵画等を収蔵・展示している。また、年間4回の特別展の開催のほか、造形活動を紹介し、親子で創作を行う造形広場・創作教室や、子どもたちが楽しく鑑賞できるよう工夫したワークショップなどのキッズプログラムや、様々な美術表現の体験や技術指導を受けられる美術体験・実技講座、展示作品に関する講演会やギャラリートークなどの各種講座・イベントを平成29年度は243回実施している。なお、貴重な資料など作品の保存のため、厳格な温湿度管理を行っている。

平成29年度の観覧者（常設展及び特別展）数は13万5千人余、小中学生の総合的な学習時間での利用者数は約6千人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約1万2千人となっている。「ミレーの美術館」として開館以来1,330万人余の多くの方（平成29年度末現在）に観覧されており、県民の美術に関する知識及び教養の向上に大きく寄与している。

また、平成21年度から、施設の維持管理業務等に指定管理者制度を導入（文学館・芸術の森公園と一括管理）し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

9) 考古博物館

考古博物館は、昭和57年11月に、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、平成29年度に35周年を迎え、旧石器時代から近世に至るまでの考古資料の展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

考古博物館では、国指定史跡甲斐銚子塚古墳（前方後円墳）や丸山塚古墳（円墳）、大丸山古墳（前方後円墳）など巨大古墳を有する「甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園」の中心施設として、旧石器時代の石器をはじめ優れた造形をもつ数々の縄文土器や近世城郭である甲府城出土遺物などの常設展示や年間1回の特別展を開催している。また、館長自らが様々なテーマで語る講演会や最新の発掘調査・研究の成果をもとにした考古学講座、古代の火起こし体験や古代のアクセサリー勾玉作りなどのものづくり体験教室、古代米でのもちつき大会など各種講座・イベントを平成29年度は83回実施している。なお、縄文土器などの落下・転倒などによる破損防止のための免震台設置や

温湿度管理などにより、展示品の適切な保存に努めている。

平成 29 年度の観覧者（常設展及び特別展）数は 3 万人余、小中高校生の総合的な学習時間での利用者数は約 6 千 8 百人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約 1 万 8 千人となっている。開館以来 159 万人余の多くの方（平成 29 年度末現在）に利用され、また、利用者は子どもから高齢者、個人から小中高等学校での団体利用、外国人旅行者等幅広い層に及んでおり、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上等に大きく寄与している。

なお、建物 2 階には埋蔵文化財センターが併設され、県内に数多く所在する遺跡の分布確認調査や発掘調査、出土遺物やデータの整理・保存などを行うとともに、調査研究や史跡資料の活用、調査技術や保管技術の研修、指導、助言等を行っている。

10) 文学館

文学館は、平成元年 11 月に、文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、平成 31 年度に開館 30 周年を迎え、山梨県出身やゆかりの文学者の資料の展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

文学館では、山梨県出身・ゆかり又は日本の文学史に業績を残した樋口一葉や芥川龍之介、飯田蛇笏等の文学者の貴重な多くの資料等の収蔵・展示や年間 1 回の企画展を開催している。また、文学に関する幅広いテーマで実施する連続講座や山梨ゆかりの文学について解説する講座などの年間文学講座、企画展関連テーマや特設展に関する講演会、文芸作品が原作の映画を上映する名作映画鑑賞会、館内展示解説を行う文学解説、俳句や短歌などに親しんでもらう創作入門教室など、各種講座・イベントを平成 29 年度は 415 回実施している。なお、貴重な資料などの作品の保存のため、厳格な温湿度管理を行っている。

平成 29 年度の観覧者（常設展及び企画展）数は 2 万 6 千人余、小中学生の総合的な学習時間での利用者数は約 1 万 6 千人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約 1 万 7 千人となっている。開館以来 120 万人余の多くの方（平成 29 年度末現在）に観覧されており、県民の文学に関する知識及び教養の向上に大きく寄与している。

また、平成 21 年度から、施設の維持管理業務等に指定管理者制度を導入（美術館・芸術の森公園と一括管理）し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

（４）人口減少・社会環境変化に伴う利用者需要の動向

「日本の地域別将来推計人口」（2018 年推計）により本県人口の現在（2015 年実績）と 20 年後（2035 年）を比較すると、総数は 834,930 人から 683,945 人（約 18%減）に、0～14 歳人口は 102,892 人から 68,082 人（約 34%減）に、0～29 歳人口は 222,452 人から 148,913 人（約 33%減）にそれぞれ減少する一方、老年（65 歳以上）人口は 237,311 人から 264,053 人（約 11%増）に増加し、総人口に占める老年人口の割合は 38.6%に達

すると推計され、少子高齢化により各施設の利用者需要や利用者の年齢構成等は大きく変動する可能性がある。

八ヶ岳少年自然の家、愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里のように少年を対象とする施設は、少子化等による利用者の減少など将来的に大きな影響が出る可能性がある一方、山梨ことぶき勸学院のように高齢者を対象とする施設は、超高齢化社会において需要が高まっていくものと見込まれる。

また、図書館、科学館、博物館、美術館、考古博物館、文学館は、少子化等による利用者の減少が懸念されるものの、高齢化に伴い生涯学習や社会教育の場としての需要は今後ますます高まっていくものと思われる。

(5) 今後の課題

1) 図書館

図書館は、県民の自主的な学びの場・交流の場を提供する地域活性化の中核施設として必要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している貴重な図書資料等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、築年数に比して原因を特定できない雨漏りが頻繁に発生しており、蔵書等へのダメージが懸念されることから、原因特定のための調査等、対応策を検討していく必要がある。また、2階書架に使用している蛍光灯が平成30年に製造中止となったことから、照明器具本体のLED化についても検討が必要である。

2) 八ヶ岳少年自然の家、愛宕山少年自然の家、ゆずりはら青少年自然の里

県立少年自然の家等社会教育施設は、青少年の自然体験及び集団宿泊生活の場として必要な施設であるものの、少子高齢化の進行等による社会状況や繁忙期・閑散期の利用状況に対応した施設サービスの向上及び施設規模の適正化を図る必要がある。

このため、平成29年度以降、各施設の利用状況、老朽化状況、他の類似施設等の設置状況などを踏まえ、県立3施設のあり方を検討した結果、県内小中学校の約8割が利用しており、施設規模の最も大きい八ヶ岳少年自然の家に、愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里を機能集約することとした。

なお、八ヶ岳少年自然の家は、平成17年度に管理棟及び宿泊棟を中心としたリニューアル工事が実施されたものの、築後48年が経過していることから、屋根、外壁といった主要な建築部位に関する老朽化対策とともに、宿泊室や厨房・リネン室の改修など愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里を機能集約するための改修に取り組む必要がある。

愛宕山少年自然の家は、鉄筋コンクリートの中性化が鉄筋部分にまで進行しているなど、施設の老朽化が著しいことから、八ヶ岳少年自然の家への機能集約化後、除却する予定である。

ゆずりはら青少年自然の里は、八ヶ岳少年自然の家に機能集約を図り、県として利

用を中止した後、現指定管理者であり敷地内に施設を併置している上野原市を中心に、再利用の可能性等、建物等の譲渡や撤去について、協議検討していく必要がある。

なお、県立3施設を八ヶ岳少年自然の家に集約化する際には、今後も、繁忙期と閑散期における施設利用者数の激変の問題や、人口減少や少子化等の影響が懸念されることから、県内同類施設のフラッグシップ的立場である県立施設として、閑散期スポーツ系利用者等の利用促進に向け、ソフト・ハード両面での整備を進め、一層魅力的な通年運営を行うと共に、充実した施設設備の有効活用に努めていく必要がある。

3) 科学館

科学館は、県民の科学に対する関心と理解を深めるための重要な役割を担う施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

なお、プラネタリウム等の本格的な設備や常設展示等については、計画的に修繕・改修を行うとともに、展示物の入れ替えについて検討する必要がある。

また、エスカレーターが車椅子利用に対応しているものの、特別支援学校の団体利用等もあることから、一度に複数人が利用可能なエレベーターの設置など施設の更なるユニバーサルデザイン化に取り組む必要がある。

生涯学習や社会教育の場としての機能も一層充実できるよう、他機関との連携を更に推進していく必要がある。

4) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、高齢者に対して多様で継続的な学びを提供するための拠点として必要な施設であるため、引き続き維持運営していく必要がある。

なお、築後30年が経過しているものの、施設の状態は比較的良好で、現状では大規模な修繕の必要はない。

5) 博物館

博物館は、歴史、民俗等に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している貴重な歴史資料等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討する必要がある。更に、近い将来、既存の蛍光灯、安定器が製造中止となることから、全館においてLED化の早急な検討が必要である。

6) 美術館

美術館は、美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵しているミレー作品をはじめとした貴重な作品等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討するとともに、本館収蔵庫1の空調機の温湿度管理可能なシステムへの改修、本館自動ドアセンサー、収蔵庫扉の不具合など、主に本館各箇所老朽化に伴う不具合への適切な対応を早急に検討していく必要がある。更に、近い将来、既存の蛍光灯、安定器が製造中止となることから、全館においてLED化の早急な検討が必要である。

7) 考古博物館

考古博物館は、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している縄文土器などの貴重な出土品等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討する必要がある。また、重要文化財である遺跡出土品 860 点など出土品を十分に公開できない状況にあるため、館内における展示スペースの増床や展示設備の更新が大きな課題になっている。更に、近い将来、既存の蛍光灯、安定器が製造中止となることから、全館においてLED化の早急な検討が必要である。

当施設は、子どもから高齢者、外国人観光客等幅広い層の利用があることから、トイレの洋式化や多言語案内表示の設置など施設の更なるユニバーサルデザイン化に取り組む必要がある。

8) 文学館

文学館は、文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している貴重な資料等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討するとともに、書庫内電動書架の動作不良、事務室内への雨水の水漏れ、茶室エアコン故障等が生じており、早急に不具合への適切な対応を検討していく必要がある。更に、近い将来、既存の蛍光灯、安定器が製造中止となることから、全館においてLED化の早急な検討が必要である。

3 今後の施設管理の方針

今後も継続して使用していく必要がある施設については、長寿命化事業（施設の使用年数を法定耐用年数を超えて延伸させる事業）を実施する。

施設の改修にあたり必要がある場合は、ユニバーサルデザイン化事業（バリアフリー法

に基づく公共施設等のバリアフリー改修事業等、公共施設等のユニバーサルデザイン化のための改修事業)を実施する。

なお、施設の照明設備の更新等は、「LED照明導入方針」に基づき行う。

また、施設の改修費の総額が10億円以上となる場合は、「山梨県PPP/PFI導入指針」に基づき、PFI等の導入を検討する。

各施設の管理の方針は次のとおり。

(1) 図書館

図書館は、県民の自主的な学びの場・交流の場を提供する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

なお、雨漏りについては、原因解明の調査等を計画的に進め、改修箇所の特定制と修繕について検討していく。

(2) 八ヶ岳少年自然の家

八ヶ岳少年自然の家は、少年の自然体験及び集団宿泊生活の場として必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

また、施設サービスの向上及び施設規模の適正化を図るため、愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里を機能集約するための集約化事業を実施する。

(3) 科学館

科学館は、県民の科学に対する関心と理解を深めるため必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

また、誰もが利用しやすい環境の整備を図るため、ユニバーサルデザイン化事業を実施する。

(4) 愛宕山少年自然の家

愛宕山少年自然の家は、八ヶ岳少年自然の家に機能集約するため廃止する。

(5) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、高齢者に対して多様で継続的な学びを提供するための拠点として必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

(6) ゆずりはら青少年自然の里

ゆずりはら青少年自然の里は、八ヶ岳少年自然の家に機能集約するため廃止する。

なお、八ヶ岳少年自然の家に機能集約し、ゆずりはら青少年自然の里の県施設としての運営を中止した後の、残存建屋の利用(上野原市への譲渡、撤去)等については、現指定管理者であり、敷地内に市の施設を併置する上野原市の跡地計画等の状況を踏まえ、同市を中心に協議検討していく。

(7) 博物館

博物館は、歴史、民俗等に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

(8) 美術館

美術館は、美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

(9) 考古博物館

考古博物館は、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

また、誰もが利用しやすい環境の整備を図るため、ユニバーサルデザイン化事業を実施する。

(10) 文学館

文学館は、文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

4 長寿命化に関する方針

長寿命化対象施設のうち次表の建築物について長寿命化事業を実施する。

No.	施設名	長寿命化対象建築物	
4	図書館	4-02	県立図書館
5	八ヶ岳少年自然の家	5-01	管理棟
		5-02	宿泊棟
		5-03	観測棟
		5-05	屋内体育館
		5-06	キャンプセンター
		5-21	研修棟
7	科学館	7-01	科学館
9	山梨ことぶき勸学院	9-01	山梨ことぶき勸学院校舎
10	博物館	10-01	県立博物館
11	美術館	11-01	県立美術館・本館
		11-07	増築棟
12	考古博物館	12-01	山梨県立考古博物館
13	文学館	13-01	県立文学館・本館

長寿命化事業は、「県公共施設マネジメント実施方針」に基づき、目標使用年数 80 年に向け、計画保全部位・設備について計画的な改修を実施する。

なお、事業の実施に当たっては、「県建築物点検マニュアル」に基づき定期点検を実施し、施設の安全性や劣化度等を十分に考慮し改修箇所の優先順位づけを行う。

また、点検結果及び改修履歴は、保全マネジメントシステム（BIMMS）に記録し、計画的及び効率的な保全業務に活用する。

<参考>保全管理の考え方（「県公共施設マネジメント実施方針」）

○管理分類ごとの保全方針

分類		考え方	保全方針
計画保全	予防保全	劣化により建築物の構造躯体の寿命に直接影響を与える部位、故障等した場合に施設利用者の安全性や施設の機能維持に重大な影響を与える設備	予防保全の観点から不具合が生じる前に保全を実施する
	監視保全	劣化・故障等により建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持に影響するが、事前の兆候を把握することにより対処可能な部位・設備	診断や点検結果を注視し、機能停止等の発生前に劣化や不具合の兆候に応じて対応する
事後保全		不具合が生じてから対応しても、建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持への影響が少ない部位・設備	劣化の進行や機能停止の発生状況に応じて適宜対応する

○建築部位・設備ごとの管理分類

建築部位・設備		計画保全		事後保全	
		予防保全	監視保全		
建築	屋根		○		
	外壁	外壁	○		
		外部天井		○	
	建具	外部建具、自動扉		○	
		その他建具			○
内部	内部仕上等			○	
電気設備	受変電	高圧	○		
	発電・静止形電源	非常用発電、交流無停電電源	○		
		太陽光発電			○
	電力	配管配線等、電線類、制御盤、分電盤、OA盤、蛍光灯他			○
	中央監視	中央監視	○		
通信・情報	LAN、電話、表示、映像、防犯等			○	
	自動火災報知		○		
機械設備	空調設備	熱源	○		
		空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、ポンプ、タンク、ダクト、配管		○	
	換気設備、排煙設備、自動制御設備、給排水設備、消火設備、昇降機、舞台装置			○	
衛生設備				○	

5 長寿命化実施計画

長寿命化対象建築物ごとの実施計画は次のとおり（詳細は<別紙>参照）。

【単位：千円】

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
4	図書館	004-02	県立図書館	2011		2,310							
4 集計						2,310							
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	52,616	4,118	102,121						
		005-02	宿泊棟	1972	101	8,418	130,564						
		005-03	観測棟	1972								162	1,704
		005-05	屋内体育館	1973	155	7,731						1,333	13,994
		005-06	キャンプセンター	1973	4,790	37,835						432	4,531
		005-21	研修棟	1974		1,179	30,238					542	5,694
5 集計					57,662	59,281	262,923					2,469	25,923
7	科学館	007-01	科学館	1997		3,120	154,996	4,505		28,656	300,886		
7 集計						3,120	154,996	4,505		28,656	300,886		
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990		2,750						316	3,318
9 集計						2,750						316	3,318
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	3,621	1,968	13,364	10,266	123,964				
10 集計					3,621	1,968	13,364	10,266	123,964				
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	15,929	47,802		7,669	80,521	1,745	18,325		
		011-07	増築棟	2003									5,180
11 集計					15,929	47,802		7,669	80,521	1,745	18,325		5,180
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	22,427	55,931	1,493	16,745	7,195				
12 集計					22,427	55,931	1,493	16,745	7,195				
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	2,490	2,496		16,036	527,254	50,000	5,201	54,609	
13 集計					2,490	2,496		16,036	527,254	50,000	5,201	54,609	
総計					102,129	175,658	432,776	55,221	738,934	80,401	324,411	57,394	34,421

※ 実施計画の改修費や改修年度は、BIMMS を活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

6 長寿命化対策の実施効果

長寿命化対策の今後 50 年間の実施効果は次表のとおり。

【単位：百万円】

長寿命化型	事後保全型	長寿命化対策の実施効果
29,506	40,663	△11,157

※長寿命化型：BIMMS による全建築物の費用推計（50 年間）

※事後保全型：総務省費用推計ソフトによる全建築物の費用推計（50 年間）

7 集約化・複合化実施計画

施設ごとの実施計画は次のとおり。

事業名	No.	施設名	整備内容	実施年度	概算額
少年自然の家等 集約化事業	5	八ヶ岳少年自然の家	集約化改修	R2 設計 R3 工事 R4 工事	11,759 千円 56,226 千円 56,226 千円
	6	愛宕山少年自然の家	除却	R5 工事	262,640 千円
	8	ゆずりはら青少年自然の里	除却	R5 工事	64,431 千円

※ 実施計画の整備費及び実施年度は、概算または予定であり、変更となる可能性がある。

8 ユニバーサルデザイン化実施計画

施設ごとの実施計画は次のとおり。

No.	施設名	対象建築物		整備内容	実施年度	概算額
7	科学館	7-01	科学館	エレベーターの整備	R2 設計 R3 工事	5,000 千円 38,830 千円
12	考古博物館	12-01	山梨県立考古博物館	洋式トイレの整備（3箇所程度）	R4 工事	1,800 千円
				多言語案内表示の整備	R4 工事	1,737 千円

※ 実施計画の整備費及び実施年度は、概算または予定であり、変更となる可能性がある。

長寿命化実施計画（詳細）

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)		
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2091											0	
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2041												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2031												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2051												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2051												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2091												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2041												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2041												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15		2020	0	2,310										2,310
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2031												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2031												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2031												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 換気設備	換気機器:送風機	監視保全	30		2041												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 排煙設備	排煙機器:排煙機	監視保全	25		2036												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15		2029												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2041												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2041												0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2041												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2052												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2021		1,893	50,004									51,897
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021	93	0	11,556									11,649
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2019	15,204											15,204
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2019	17,699											17,699
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H17	2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2021		0	15,137									15,137
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15	H5	2021		817	10,645									11,463
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2021	19,620	1,408	14,779									35,806
5	八ヶ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2052												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2021		1,389	29,794									31,183
5	八ヶ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021	101	0	9,218									9,319
5	八ヶ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	機械 空調設備	空気調和機	監視保全	20		2021		7,029	91,552									98,581
5	八ヶ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	機械 給排水設備	給排水衛生設備	監視保全	30		2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2052												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H23	2027												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15	H23	2029												0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029												0

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2053										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H9	2027								1,333	13,994	15,327
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2020	155	7,731								7,886
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2029										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2029										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2053										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H17	2027								432	4,531	4,962
5	八ヶ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2020	4,790	27,613								32,403
5	八ヶ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2020	0	10,222								10,222
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2054										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H17	2027								542	5,694	6,236
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021		562	7,062							7,624
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2021		0	15,137							15,137
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2021		617	8,039							8,656
5	八ヶ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2077										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2021		195	9,508							9,703
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2021		195	9,508							9,703
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2021		1,562	76,064							77,626
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2021		934	47,593							48,526
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021		117	5,949							6,066
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2021		117	5,949							6,066
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2037										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2077										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2025						2,624	27,547			30,170
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2022			425	4,505						4,930
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2025						26,032	273,339			299,371
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 換気設備	換気機器:送風機	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 排煙設備	排煙機器:排煙機	監視保全	25		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	その他	舞台装置	監視保全	30		2029										0

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2070										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2027								37	387	424
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2027								279	2,931	3,210
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2030										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H22	2030										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 空調設備	空気調和器	監視保全	15		2020	0	2,750								2,750
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2084										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2034										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2034										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2084										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2044										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2019	3,621									3,621
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2034										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2034										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2022			968	10,266						11,234
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2023	1,968	12,396	0	123,964						138,328
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2034										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 排煙設備	排煙機器;排煙機	監視保全	25		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2034										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30	H20	2038										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2034										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2058										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2058										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2058										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2019	15,929									15,929
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2023			7,669	80,521						88,190
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20	H25	2025						583	6,122			6,705
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15	H23	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H15	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2025						1,162	12,203			13,365
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2020	0	19,884								19,884
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30	H6	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15	H15	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30	H27	2045										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2020	0	27,918								27,918

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2083										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30	H10	2028									265	265
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H10	2028									891	891
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80	H10	2078										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2043										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 換気設備	換気機器:送風機	監視保全	30	H10	2028									1,643	1,643
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2033										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30	H10	2028									2,381	2,381
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2062										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2019	22,427									22,427
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2020	0	44,789								44,789
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2020	0	11,142								11,142
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 建具	自動扉	監視保全	80	H21	2089										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2022			1,493	16,060						17,553
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H26	2034										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20	H23	2031										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2023					685	7,195				7,880
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2069										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2026								1,557	16,351	17,908
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2026								3,061	32,137	35,198
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2069										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2069										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 受変電	高圧	予防保全	30	H28	2046										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30	H24	2042										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20	H28	2026								583	6,122	6,705
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15	H24	2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H25	2033										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2023		2,240		0	365,830					368,070
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2023	2,490	150		0	52,220					54,860
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 換気設備	換気機器:送風機	監視保全	30		2023		106		0	78,367					78,473
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 排煙設備	排煙機器:排煙機	監視保全	25		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15	H22	2023					160	26,075				26,235
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30	H24	2022				0	15,876					15,876
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2024						4,762	50,000			54,762
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	その他	舞台装置	監視保全	30		2029										0

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
			長寿命化対象13棟			長寿命化対象	予防保全 監視保全				76,398	122,673	293,973	23,729	446,351	4,369	51,072	57,394	30,397	1,106,356
						長寿命化対象施設計					102,129	175,658	432,776	55,221	738,934	80,401	324,411	57,394	34,421	2,001,346

※ 実施計画の改修費や改修年度は、BIMMS を活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

施設の建築物等所有状況一覧 (R3. 3. 31 現在)

対象 長寿化	法定 点検	施設 番号	施設 名称	所 在 地	建 物 番 号	建 物 名 称	建 物 種 目	建 築 面 積 (㎡)	延 床 面 積 (㎡)	建 物 構 造	(階 数) (地 上)	(階 数) (地 下)	新 築 日 付	築 年 数	耐 震 診 断 状 況	耐 震 補 強 状 況	所 管 課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	1	歩道屋根	雑屋建	243.54	243.54	鉄骨造	1	0	2011/03/02	10	不要	不要	教育庁生涯学習課
○	○	4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	2	県立図書館	事務所建	3,638.43	10,554.85	SRC	4	1	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	3	県立図書館(敷地内アーケード)	雑屋建	29.88	29.88	鉄骨造	1	0	2012/03/19	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	4	県立図書館(駐輪場A)	雑屋建	15.84	15.84	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	5	県立図書館(駐輪場B)	雑屋建	17.35	17.35	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	6	県立図書館(駐輪場C)	雑屋建	17.35	17.35	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	7	県立図書館(駐輪場D)	雑屋建	17.35	17.35	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	8	県立図書館(バイク置場A)	雑屋建	21.40	21.40	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	9	県立図書館(バイク置場B)	雑屋建	21.40	21.40	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
	○	4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	10	県立図書館(駐車場)	雑屋建	186.30	186.30	鉄骨造	1	0	2012/03/30	9	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	11	図書館(自転車置場1)	雑屋建	60.50	60.50	鉄骨造	1	0	2013/03/21	8	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	12	図書館(自転車置場2)	雑屋建	60.50	60.50	鉄骨造	1	0	2013/03/21	8	不要	不要	教育庁生涯学習課
		4	図書館	甲府市北口二丁目8-1	13	図書館(自転車置場3)	雑屋建	60.50	60.50	鉄骨造	1	0	2013/03/21	8	不要	不要	教育庁生涯学習課
○	○	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	1	管理棟	事務所建	1,650.60	1,650.60	RC	1	0	1973/03/25	48	済	不要	教育庁生涯学習課
○	○	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	2	宿泊棟	住宅建	1,065.47	1,065.47	SRC	1	0	1973/03/25	48	済	不要	教育庁生涯学習課
○	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	3	観測棟	事務所建	120.91	278.53	RC	3	0	1973/03/25	48	済	済	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	4	渡り廊下	雑屋建	85.00	85.00	SRC	1	0	1973/03/25	48	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	○	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	5	屋内体育館	体育館	993.00	993.00	鉄骨造	1	0	1974/03/25	47	済	済	教育庁生涯学習課
○	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	6	キャンプセンター	事務所建	334.77	323.94	鉄骨造	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	8	便所NO1(キャンプ場トイレ)	雑屋建	36.00	36.00	CB	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	9	便所NO2(キャンプ場トイレ)	雑屋建	36.00	36.00	CB	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	10	野外調理場	雑屋建	92.52	92.52	鉄骨造	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	16	車庫・倉庫	倉庫建	55.00	55.00	RC	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	17	渡り廊下(管理棟-体育館)	雑屋建	175.00	175.00	RC	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	18	職員宿舎(単身者用)	住宅建	87.71	87.71	木造	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	20	職員宿舎(世帯者用)	住宅建	92.75	92.75	木造	1	0	1974/03/25	47	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	○	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	21	研修棟	事務所建	404.00	404.00	SRC	1	0	1974/12/20	46	済	不要	教育庁生涯学習課
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	22	渡り廊下(宿泊棟-研修棟)	雑屋建	38.38	38.38	RC	1	0	1974/12/20	46	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	23	渡り廊下(既設廊下-屋体入口)	雑屋建	25.63	25.63	RC	1	0	1974/12/20	46	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	24	あずまや	雑屋建	21.60	21.60	鉄骨造	1	0	1976/02/18	45	不要	不要	教育庁生涯学習課	
5	5	ハケ岳少年自然の家	北本市高根町清里急場ヶ原3545-5	25	下屋(職員宿舎北側)	雑屋建	40.23	40.23	鉄骨造	1	0	1976/02/18	45	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	○	6	愛宕山少年自然の家	甲府市東光寺町北反田1955	1	愛宕山少年自然の家	事務所建	747.18	2,663.20	SRC	2	2	1973/06/06	47	不要	不要	教育庁生涯学習課
○	○	7	科学館	甲府市愛宕町358-1	1	科学館	事務所建	4,784.21	6,497.61	RC	3	1	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課
		7	科学館	甲府市愛宕町358-1	2	車庫	倉庫建	57.70	57.70	RC	1	0	1998/08/06	22	不要	不要	教育庁生涯学習課
○	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	1	本館棟・家族棟	住宅建	1,262.13	1,262.13	RC	1	0	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	2	一般棟	住宅建	608.75	608.75	木造	1	0	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課	
8	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	3	ケビン棟	住宅建	39.97	39.97	木造	1	0	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	4	浄化槽機械室	雑屋建	9.40	9.40	RC	1	0	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課	
8	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	5	屋外便所棟	雑屋建	52.36	52.36	木造	1	0	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課	
8	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	6	屋外炊事場棟	雑屋建	43.20	43.20	木造	1	0	1998/03/18	23	不要	不要	教育庁生涯学習課	
8	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	7	カーポート	雑屋建	24.30	24.30	鉄骨造	1	0	1998/08/06	22	不要	不要	教育庁生涯学習課	
8	8	ゆずりはら青少年自然の里	上野原市桐原13880	8	薪置き場	雑屋建	4.05	4.05	木造	1	0	1998/08/06	22	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	9	山梨こどもき学院	甲府市東光寺2-25-1	1	山梨こどもき学院校舎	事務所建	590.88	700.25	RC	2	0	1991/03/11	30	不要	不要	教育庁生涯学習課	
○	○	10	博物館	笛吹市御坂町成田1501-1	1	県立博物館	事務所建	9,690.71	8,823.89	RC	1	1	2004/06/01	16	不要	不要	観光文化振興・文化財課
○	○	11	美術館	甲府市真川一丁目4-27	1	県立美術館・本館	事務所建	4,423.14	8,504.87	RC	3	0	1978/6/2	42	不要	済	観光文化振興・文化財課
		11	美術館	甲府市真川一丁目4-27	4	県立美術館・自転車置場	雑屋建	31.68	31.68	RC	1	0	1980/10/14	40	不要	不要	観光文化振興・文化財課
		11	美術館	甲府市真川一丁目4-27	6	ゴミ置き場	雑屋建	8.16	8.16	RC	1	0	2004/03/15	17	不要	不要	観光文化振興・文化財課
○	○	11	美術館	甲府市真川一丁目4-27	7	増築棟	事務所建	1,773.00	3,513.95	SRC	2	0	2004/03/15	17	不要	不要	観光文化振興・文化財課

<別表>

長寿 対象 命 化	法 定 点 検	施 設 番 号	施 設 名 称	所 在 地	建 物 番 号	建 物 名 称	建 物 種 目	建 築 面 積 (㎡)	延 床 面 積 (㎡)	建 物 構 造	(階 数) (地 上)	(階 数) (地 下)	新 築 日 付	築 年 数	実 耐 震 状 況 診 断	実 耐 震 補 強	所 管 課
○	○	12	考古博物館	甲府市下菅根町923	1	山梨県立考古博物館	事務所建	2,186.68	2,611.25	RC	2	0	1982/08/20	38	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	1	管理棟及び特別教室棟	事務所建	1,676.96	4,390.00	RC	3	0	1974/03/25	47	済	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	2	普通教室棟	事務所建	652.20	1,992.00	RC	3	0	1975/05/20	45	済	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	3	渡り廊下	雑屋建	68.00	68.00	鉄骨造	1	0	1975/05/20	45	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	4	自転車置場	雑屋建	216.00	216.00	鉄骨造	1	0	1975/07/08	45	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	5	プロパン庫	雑屋建	15.00	15.00	CB	1	0	1975/05/20	45	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	6	ポンベ置場	雑屋建	8.45	8.45	CB	1	0	1987/03/15	34	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	7	文化創造館	事務所建	697.51	700.13	RC	2	0	1987/03/15	34	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	8	自転車置場	雑屋建	28.80	28.80	鉄骨造	1	0	1987/11/27	33	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	9	自転車置場	雑屋建	25.20	25.20	鉄骨造	1	0	1992/03/21	29	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	10	自転車置場	雑屋建	25.20	25.20	鉄骨造	1	0	1992/03/21	29	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	11	プレハブ倉庫	雑屋建	18.00	18.00	鉄骨造	1	0	1983/03/25	38	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	12	車庫	雑屋建	39.00	39.00	鉄骨造	1	0	1984/03/31	37	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北社市長坂町日野字地久保2444-1及び2784-1	13	機械室	雑屋建	12.00	12.00	CB	1	0	1994/03/25	27	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課
○	○	13	文学館	甲府市真川1-5-35	1	県立文学館・本館	事務所建	3,257.86	6,168.19	RC	3	1	1989/05/12	31	不要	不要	観光文化部文化振興・文化財課